

防 災 ・ 防 犯 委 員 会

平成20年度活動報告

- ◆防災・防犯委員会／
毎月17日 居留地倶楽部
- ◆防災福祉コミュニティ代表者会議 出席／
4月13日(日) 中央消防署
- ◆市民救命士講習会／6月9日(月)
東京海上日動火災保険 8階会議室
- ◆中央防災福祉フェア 参加／
6月29日(日) 神戸市立上筒井小学校
- ◆市民救命士講習会／8月4日(月)
東京海上日動火災保険 8階会議室
- ◆中央区総合防災訓練 参加／9月7日(日)
神戸市立中央小学校
- ◆防災福祉コミュニティ代表者会議 出席／
9月24日(水) 中央消防署
- ◆平成20年度「中央防災の賞」表彰式 出席
当会受賞／11月10日(月)
神戸東急イン 3階ボールルーム

- ◆旧居留地防災訓練／11月11日(火)
朝日ビルディング 1階ピロティ
- ◆防犯講習会／11月21日(金)
朝日ビルディング
15階アッセンブリールーム
- ◆市民防災リーダー研修 受講／
11月30日(日) 中央消防署
- ◆地域防災シンポジウム／1月15日(木)
神戸国際会議場メインホール
- ◆ひょうご安全の日のついで
1.17メモリアルウォーク 参加／
1月17日(土)
東遊園地よりHAT神戸まで
- ◆旧居留地地域防災計画 資料マニュアル編
改訂版と同ダイジェスト版発行／3月6日(金)
- ◆市民救命士講習会／3月17日(火)
東京海上日動火災保険 8階会議室

平成21年度活動計画

- ・旧居留地防災訓練 実施
- ・市民救命士講習会 実施
(年2～3回を予定)
- ・中央区総合防災訓練 参加
- ・中央防災福祉フェア 参加
- ・市民防災リーダー研修 受講
- ・旧居留地地域防災計画
資料マニュアル編 改訂
- ・防災防犯委員会 定例会議 (毎月17日)
- ・防犯講習会 実施
- ・1.17メモリアルウォーク 参加



メモリアルウォーク

都 まち 心 づ くり 委 員 会

平成20年度活動報告

- (1) 地区内建設計画、店舗計画の聴取、助言
 - ・パナソニックビル 1F店舗計画
 - ・三宮電ビル 1F店舗計画
 - ・OTCビル 2F店舗計画
 - ・海岸通りマンション 新築計画
 - ・危機管理センター 新築計画
- (2) 明石町筋整備計画の検討・要望
 - ・荷捌きスペース配置・歩道石・舗装構造等の選定
- (3) 放置自転車対策(環境委員会合同)
 - ・他都市先進駐輪対策の見学・調査
 - ・神戸国際大学 土井 勉教授 研究の聴取
 - ・各ビル駐輪施設調査
- (4) 路上喫煙禁止路面設置タイル
 - ・場所、デザイン選定
- (5) “都心とウォーターフロント考える会”へ2名委員として参加
 - ・波止場町1番地と旧居留地の将来像
- (6) 旧居留地内落書きの撤去(環境委員会合同)



平成21年度活動計画

- (1) 地区内建設計画等に対する聴取、助言
- (2) 明石町筋の道路整備計画に対する検討、要望
- (3) 放置自転車対策の検討
- (4) 落書き対策
- (5) 広告物ガイドラインの見直し
- (6) ユニバーサルデザインの検討



2009年の旧居留地及び 周辺のイベント情報

- ◆7月7日(火)～20日(祝・月)
企画展～薔薇に魅せられて～
「染め岡田奈美子展」
神戸らんぶミュージアム
- ◆7月11日(土)～9月7日(月)
第14回企画展 銀化する
古代ガラス―煌めきと彩りの
器と装身具―展
KOBEとんぼミュージアム
- ◆7月18日(土)～8月30日(日)
企画展 夏休み親子はくぶつかん
“どうぶつ”すきな子
よっといで!!
神戸市立博物館
- ◆7月19日(日)
第39回神戸まつり
メインフェスティバル
フラワーロード、旧居留地周辺
- ◆7月19日(日)～20日(祝・月)
第8回Kobe Love Port・
みなとまつり
メリケンパーク
- ◆7月25日(土)
サンバフェスタKOBE2009
メリケンパークほか
- ◆8月1日(土)
みなとこうべ海上花火大会
メリケンパーク
- ◆9月5日(土)～9月13日(日)
感性価値創造ミュージアム in KOBE
旧居留地内
- ◆9月9日(水)～23日(祝・水)
美しく生きる 中原淳一展
愛する心
大丸ミュージアムKOBE

第15回 神戸ルミナリエ

今年で15回目となる「神戸ルミナリエ」は、阪神・淡路大震災犠牲者の鎮魂の意を込めると共に、都市の復興・再生への夢と希望を託し、大震災の起こった1995年12月に初めて開催され、震災で打ちひしがれた神戸の街と市民に大きな感動と勇気、希望を与えました。

開催日時

平成21年12月3日(木)～14日(月)12日間
 ・月曜日～木曜日 18:00頃～21:30 ・金曜日 18:00頃～22:00
 ・土曜日 17:30頃～22:00 ・日曜日 17:30頃～21:30



居留地会議

THE FORMER FOREIGN SETTLEMENT OF KOBE

旧居留地内外でホテル建設ラッシュ!

あの懐かしい名前も 帰ってくる

このところ、旧居留地と周辺地域でホテル建設が続いています。今年春に浪花町で一軒、夏には南京町の入り口にもう一軒がオープンします。さらに、京町の旧神戸オリエンタル・ホテルの跡地に建設中のホテルが来春開業予定で、懐かしい名前も帰ってきます。ご存じの通り、旧居留地は神戸におけるホテル発祥の地です。ホテル建設ラッシュともいえる、この時期に、あらためてそのルーツをたどり、ホテルを通して居留地の歴史をみてみましょう。

神戸では開港後まもなく、小規模なホテルがいくつか生まれますが、オリエンタル・ホテルの名が登場するのは1870年(明治3年)ごろです。場所は居留地のメインストリートである京町筋の「79番」。現在の市立博物館の東斜め向いの位置にあたります。経営者はオランダ人のプリズです。当時、神戸で発行されていた英字新聞「ヒョーゴ・ニュース」の8月3日付け紙面に広告が出ていて、その存在を

知ることができます。居留地の区画すべての競売が終わったのが1873年3月ですから、ずいぶん早い進出だったことがわかります。当時の居留地の様子を英字新聞「The East」が次のように伝えていいます。「(神戸の居留地は)まだ3年しかたっていないけれども、日本におけるすべての開港場のなかでもっとも活気を呈している。すでに現在市民たちは激賞できるだけの事業や生活水準の向上を示している」。神戸の開港は横浜、長崎から九年遅れましたが、イギリス人J・W・ハート設計の整然とした街並みと充実した都市インフラによって、急速に発展しました。「79番」のオリエンタル・ホテルもその一翼を担い、スポーツクラブ「K.R.A.C」の設立総会会場に使われるなどしていましたが、ほどなく足取りは記録から消えていきます。

このオリエンタル・ホテルから1年遅れで開業したのがヒョーゴ・ホテルです。メリケン波止場のすぐそば、現在の郵船ビルの位置にありました。こちらは写真が残っています。2階建て、瓦ぶきのどっしりとした構えです。このホテルも英字新聞に広告を残しています。「午後12時と午後7時に女主人が食事を提供 経営者グリーン夫人」。女性が公式な記録に登場するのは珍しい時代ですが、夫人はそうしても不思議でない存在だったようです。別の資料が裏付けています。「夫人は豊満な肢体の美しい未亡人で、美しい2人の娘は港の花ともてはやされた」。専用の蒸気ランチで港に着いた宿泊客の送迎をしたとも記録にあります。今風にいえば、カジュアルホテルといったおもむきで、気取らず、親切でぬくもりのあるサービスが「町の名物的存在」といわれた理由のようです。

ヒョーゴ・ホテルは1899年(明治32年)ごろに、その歴史を閉じています。幕末に締結された安政五カ国条約に代わる新条約が発効し、居留地が日本に返還された年でもあります。この時期すでにグリーン夫人は亡くなっており、さまざまな

グリーン夫人経営のころのヒョーゴ・ホテル(神戸市立博物館所蔵)



新会員募集 ●入会のお問い合わせ、お申し込みは、
078-333-2444 大丸神戸店(事務局)／木島・中西 まで

旧居留地連絡協議会

神戸市中央区播磨町 30 大丸カーポート 7 階
Tel.078-332-0151 Fax.078-332-0052



海岸通、居留地6番にあったオリエンタル・ホテル(神戸市立博物館所蔵)

事情が重ったのかもしれませんが。

時代が戻りますが、いったん閉じたオリエンタル・ホテルが「復活」します。1888年(明治21年)、「79番」の南隣、現在の神戸ランプミュージアムのある「80番」の場所です。フランス人のルイ・ビゴーが経営し、洗練されたサービスと評判の料理で繁盛したといわれています。

「ジャングルブック」で知られるノーベル賞作家ジョセフ・ラジャード・キップリングが来日の際、ホテルに足を運び、書き遺した文章が、このホテルのすべてを物語っています。「本物の料理が食べられる。ただ食べさせればよいという姿勢では断じてない。彼の出すコーヒーは、美し国フランスの正真正銘のコーヒーだし(中略)、定食についてくるテーブルワインの味の良さ」

高度に訓練された日本人ボーイを「小さなハムレットが何人もいるかのように見える」と評し、「神戸オリエンタル・ホテルは一篇の詩としなければならぬ」と文字

通り手放しの絶賛です。

ビゴー経営の後半から、六甲山開祖として知られるA・Hグループらに神外国人が経営に参加し、1890年ごろ、ビゴーが帰国した後は全面的に引き継ぎます。そして、1907年海岸通「6番」に新築移転します。海べりに建つ写真のホテルがそれです。世紀の変った1906年(明治40年)のことです。

地下1階、地上4階、建坪約600坪、客室に専用浴室、屋上にルーフ・ガーデン、エレベーターに吹き抜け天井のロビー、大階段と豪華な造りでした。北東角の尖塔に風見鶏を配した姿をみれば、説明がなくても北野町のトーマス邸を設計したドイツ人デ・ラランテの手によるとわかったでしょう。

大正時代の初め、経営は外国人から日本人に渡ります。伝統の「おもてなし」で、関西を代表する洋館ホテルとして黄金期を迎え

ます。孫文、マリリン・モンローなど、海外の著名人も宿泊者にその名を刻み、世界に通じるホテルの地位を築きます。

しかし、その歩みは決して平坦ではありませんでした。阪神大水害による浸水、第二次世界大戦での焼失、再建と続き、1964年(昭和39年)に京町筋、市立博物館の北隣に移転し、みごとに再起を果たしますが、あの阪神・淡路大震災で全壊、解体され、長い歴史に終止符を打ちました。しかし、居留地からスタートしたホテル文化が果たした役割はきわめて大きなものでした。洋風グルメ、ファッションをはじめ、新しいライフスタイルを取り入れ、根付かせ、神戸のハイカラ度を高める原動力のひとつでした。

いま、次々に誕生しているホテル群が、競い合い、旧居留地に、「新たな価値」と「さらなるにぎわい」を生み出すことを期待します。



居留地とホテル関連年表

1868年 / 1月、神戸開港	1899年 / 7月、居留地返還。この年、ヒョーゴ・ホテル閉鎖
/ 9月、居留地の区画競売開始	1907年 / 海岸通6番にオリエンタル・ホテル新築移転
1870年 / 79番でプリズ経営のオリエンタル・ホテル開業	1917年 / 日本人によるオリエンタル・ホテルの経営スタート
1871年 / グリーン夫人のヒョーゴ・ホテル開業	1938年 / 7月、阪神大水害でオリエンタル・ホテル地下浸水
1873年 / 3月、居留地区画の競売完了	1945年 / 6月、神戸空襲でオリエンタル・ホテル焼失
1874年 / 11月、居留地にガス灯つく	1952年 / 9月、オリエンタル・ホテル再建
1888年頃 / 80番でビゴー経営のオリエンタル・ホテル開業	1964年 / 京町にオリエンタル・ホテル移転
1890年頃 / ビゴー帰国、グループらに神外国人がオリエンタル・ホテルの経営を引き継ぐ	1995年 / 1月、阪神大震災でオリエンタル・ホテル全壊
	/ 4月、オリエンタル・ホテル解体

旧居留地連絡協議会 平成20年度活動報告と21年度活動計画

4月20日(月)、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて平成21年度定時総会が開催され、昨年度の活動報告及び今年度の事業計画・予算案などが承認されました。



環境委員会

平成20年度活動報告

- (1)緑化活動
 - ◆プランターの新・増設はなし。プランターの飾花 / 大55基、小5基
- (2)クリーン作戦(兼ポイ捨て防止運動)
 - ◆初夏クリーン作戦 / 5月23日(金) 48社、136名参加
 - ◆初秋クリーン作戦 / 9月5日(金) 68社、141名参加
 - ◆冬季クリーン作戦 / 11月7日(金) 38社、121名参加
 - ◆冬のクリーン作戦 / 3月13日(金) 42社、125名参加
- (3)アイドリングストップ運動
 - ◆6月13日(金) 大丸駐車場近隣で ティッシュ・花の種配布
 - ◆12月8日(月) 同上
 - ◆11月7日(金) 旧居留地内らくがき調査実施。都心づくり委員会よりの提案で、実態調査実施
- (4)放置自転車・バイク実態調査
 - ◆5月22日(木) 環境委員で実施 / 放置自転車510台、同バイク210台



初秋クリーン作戦

平成21年度活動計画

- (1)緑化活動
 - ・プランターに関しては、現状維持(解約の抑制)
 - ・プラントラベルの設置(新規) 中央区助成等により実施予定
- (2)クリーン作戦(兼ポイ捨て防止運動)
 - ・年4回実施 / 5月22日(金)、9月4日(金)、11月6日(金)、3月12日(金)
- (3)アイドリングストップ運動
 - ・6月、12月を予定
- (4)放置自転車・バイク実態調査
 - ・年1回実施(5月 / クリーン作戦前日予定)

親睦・イベント委員会

平成20年度活動報告

- ◆姫路菓子博・ダム見学 / 4月22日(火) 大河内発電所 28名参加
- ◆第4回親睦ゴルフコンペ / 5月14日(水) 富士OMG 20名参加
- ◆第5回親睦ゴルフコンペ / 10月26日(日) 武庫の台GC 17名参加
- ◆納涼会 / 8月8日(金) コンチェルト船上 50名参加
- ◆プロ野球観戦 / 8月29日(金) スカイマークスタジアム 64名参加
- ◆プロムナードコンサート / 10月18日(土) 三井住友銀行前
- ◆元町ミュージックウィーク / 10月4日(土)・5日(日) 三井住友銀行前他
- ◆ウォークラリー(ノーリツ主催) / 11月3日(月) 明石海峡 約100名参加
- ◆親睦イベント委員会懇親会 / 11月21日(金) 他3回ミュンヘン、竹友クラブ等 延18名参加
- ◆忘年会 / 12月18日(木) ザ・チャータードスクエア 79名参加
- ◆親睦ボーリング大会 / 21年3月16日(月) 予定 ラウンドワン 55名参加

平成21年度活動計画

- ・第6回親睦ゴルフコンペ / 5月 富士OMG
- ・第7回親睦ゴルフコンペ / 10月24日(土) 武庫の台GC
- ・納涼会 / 8月
- ・大飯発電所他 見学会 / 4月23日(木)
- ・親睦行事 / 8月
- ・プロムナードコンサート / 10月 三井住友銀行前
- ・元町ミュージックウィーク / 10月 三井住友銀行前他
- ・ウォークラリー(ノーリツ主催) / 11月 明石海峡
- ・親睦イベント委員会懇親会
- ・忘年会 / 12月
- ・親睦ボーリング大会 / 2010年3月 ラウンドワン



神戸元町ミュージックウィーク

居留地忘年会

広報委員会

平成20年度活動報告

- (1)広報誌「居留地会議」No.29発行 平成20年7月1日 2,000部発行
 - (2)旧居留地連絡協議会 Webサイト運用管理
 - ・活動カレンダー更新
 - ・フォトアルバム掲載(各活動の撮影)
 - ・各種問合せに対応
 - (3)旧居留地活用マップの制作を検討
- ※神戸旧居留地オフィシャルサイト 大幅な情報更新

平成21年度活動計画

- (1)広報誌「居留地会議」No.30 平成21年7月1日 2,000部発行予定
- (2)旧居留地連絡協議会WEBサイトの更なる活用促進
 - 協議会活動・委員会活動をより充実させるため、会員間の連絡掲示板的な役割でおおいに活用していただけるようPRいたします。
- (3)居留地マップ制作